

阿中2年生 ニュージーランドで 貴重な体験

阿久比中学校の二年生十人が、八月十九日から二十八日までの十日間、海外家庭生活体験事業に参加しました。

中学生はニュージーランドのオークランドで、農業を体験するファームステイや、現地の家庭生活を体験するホームステイを行いました。生徒たちは語学学校に通い、英会話も勉強しました。

日常生活で言葉が通じなくて、困ってしまったこともあったようですが、大自然に囲まれたニュージーランドで、習慣や文化の違いなど多くのことを学び、親元を離れて生活する貴重な体験をしました。

海外家庭生活体験事業

海外生活を体験した中学生に聞きました



ワイトモ鍾乳洞前

Q 今回参加しようと思った理由は、外国の文化に興味があった、ニュージーランドの大自然を見てみたかったからです。

A 普段は親に頼り過ぎていたので、親元を離れて、精神力を高めたかったからです。

Q ニュージーランドの印象は、農業体験をしました、牧場の多さ、そこに放された牛の多さ

A ニュージーランドの印象は、農業体験をしました、牧場の多さ、そこに放された牛の多さ

Q 食べ物はどうでしたか。

A 家庭ではバイキング形式で、好きなものを取って食べました。皆さんすごい食欲で、つられて食べ過ぎました。肉がおいしかったです。

Q 四日目に日本食が食べたくなり、日本から持っていったインスタントの味噌汁を飲みました。

A 印象に残ったことは、

行程

- 1日目..... 8月19日(土) 中部国際空港発
シンガポール経由でオークランドへ
- 2日目~3日目..... 8月20日(日)~21日(月) オークランド着
ケンブリッジでファームステイ(農場体験)
- 4日目~8日目..... 8月22日(火)~26日(土) オークランドに滞在
ホームステイ(語学学校で英会話などのレッスン)
- 9日目..... 8月27日(日) オークランドからシンガポールへ
- 10日目..... 8月28日(月) シンガポール発 中部国際空港着

A 皆さん親切でした。バスの運転手さんが優しく声を掛けてくれました。言葉が通じなくて不安なときに「またおいでね」と言われたのが心に残りました。半分も自分の言いたいことが伝えられないのに、家族全員が本当に親切にしてくれました。

A 皆さん親切でした。バスの運転手さんが優しく声を掛けてくれました。言葉が通じなくて不安なときに「またおいでね」と言われたのが心に残りました。半分も自分の言いたいことが伝えられないのに、家族全員が本当に親切にしてくれました。